

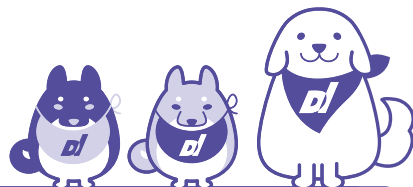
DI スタッフ通信 No.103「わたしの推し〇〇」



はやし あさこ

林 麻子

担当 賃貸管理部 お客様係



暑い日が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。

大一不動産に4月から勤め始めました。今後とも宜しくお願い致します。

さて、今月のお題は「私の推し〇〇」。

近年よく聞くようになった「推し」という言葉。私もしくは私の年代？にとってはメディアや子供の日常会話から知り、自分で使う事はほとんどなかった言葉です。主に、自分にとって人に薦めたいと思うほどに好感を持つ、一押しの人、アイドル、俳優やキャラクターを言うそうです。

テレビを付ければニュースのみ。熱心に見たドラマは5年前が最後という「推し」を見つけるには絶望的な生活習慣の私。あえていうなら私にとっては我が家の子供たちでしょうか。

たくましい娘、女々しい息子がおり、本人達はいたって普通に生活していると思っているようですが、日常的に巻き起こる突拍子のない言動や行動には何度驚かされたことか。次は何をやらかしてくれるかなどと楽しませてもらっています。

私のための「推し」は我が家の子供たち。親バカのなせる業なのかもしれません。